



心を失った姫君

大魔王ギルバレスの力は、日に日に大きくなってきているようだ。その証拠に、このところ、ギルバレス島に近いいくつかの国々で、奇妙な事件が相次いで起こっている。なんでも、年頃の若い娘が次々に姿をくらませたかと思うと、数日後、まるで感情を持たぬ人形のように戻ってくるというのだ。こんなおごい事件の背後では、ギルバレスが糸を引いているに決まっている！

ギルバレス島にほど近い平和な国、リドニア王国でも、この奇怪な事件は起こっていた。そして、とうとう美しい王女、チエルシー姫までがさらわれてしまったのだ。むろん、リドニアの王は国をあげて王女の捜索に乗り出し、次々と兵士たちをギルバレス島へと送り込んでみた。が、大魔王の本拠であるこの島からは、誰ひとりとして、戻ってはこなかった。

エティスの命によって、ソーサリアンが島に向かうことを聞きつけたリドニアの王は、姫の救出を、姫の命を彼らに託したのである。

大浦孝浩のワンポイント・アドバイス



敵モンスター



へー、このシナリオはですね、最初から引つ掛かるように作ってあるんですよ。そうですね、2つ目の扉の開け方ですね。

これは、みんな気づいたと思うけど、ひとつ目の扉と同じく、真珠がカギになっています。でも、ただ真珠を探してきてハメこんでも溶けちゃいますよね。そうそう、はめる場所が決まっているわけです。

その場所というのは、ひとつ目の扉に書いてありますが、これは初めに見たときだけしか出ません。まっ、注意して見てくださいね。



ガドルガン

ソーサリアンを洞窟内で待ち伏せするため、ギルバレスによって造られた、イグアナのような化け物。光の少ない湿った洞窟での迎撃専用に造られたため、自分の動きを悟られないよう、ほとんど動かず、長距離から火炎弾と石化弾で攻撃を仕掛けてくる。この2種類の弾の軌道を見切らない限り、目前の“死”は避けられないだろう。

